

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To 11 Me

Nov 2023
Vol.330



【ときめき人】
かなみのもり

【主な記事】
給食のはなし

【今月の表紙】
ドリーム☆キッズ第20回記念公演
(関連記事15ページ)



地物使ってます
学校給食への地場産物の活用県内 1 位

■令和3年度地場産物利用状況等調査(品目ベース)

市内産の活用状況 登米市 49.3%
 県平均 12.9%



東部津山学校給食センター
 千葉 悦子 栄養教諭

学校給食の始まり
 1889(明治22)年、山形県鶴岡町(現・鶴岡市)の小学校で、弁当を持ってこられない子どもたちに昼食を提供していたのが学校給食の始まりとされます。

現在の学校給食は、単に食事を提供することだけが目的ではなく、正しい食習慣を身につけること、食生活の改善、食生活の乱れ、肥満・痩身傾向の児童が増えているなど、子ども

食について学ぶ大切な時間

全国では、偏った栄養摂取や朝食を食べないなどの食生活の乱れ、肥満・痩身傾向の児童が増えているなど、子どもに付けることや明るい社交性を養うこと、食料に対する正しい理解を持つなど教育としての側面を持っています。

登米市の学校給食

学校給食は、栄養教諭・学校栄養職員が学校給食法に基づき、学校給食の目的を踏まえて献立を作成しています。栄養バランスだけでなく、衛生管理や食物アレルギー、地場産物の活用などにも配慮し、安全で安心な給食の提供に取り組んでいます。

また、食を通じて地域の産物や歴史、自然の恵みについて理解することも食育の目的です。今後も、食への理解が深まるよう食育の取り組みを推進していきます。

登米市では、学校給食センター15施設において、市内5幼稚園、22小学校および10中学校へ約5500食を提供。1食当たりの給食費は、小学校267円、中学校330円と規定されています。決められた予算の中で、食育を考慮したおいしくみんなに喜ばれる給食を作っています。



給食のはなし
 ~食について考える~

実りの秋。市内の田園は一面が黄金色のじゅうたんを敷き詰めたように彩られました。秋はさまざまな食材の収穫の季節。県は11月を「みやぎ食育推進月間」と定め、望ましい食習慣や地域食材について見つめなおす取り組みなどを進めています。今号では、学校給食を通して食について考えます。

令和3年(2021)



第16回全国学校給食甲子園で宮城県代表、北海道・東北ブロック代表に選出されました。
 麦ご飯、牛乳、東和のごんぼゴロゴロ丼、東和町産ちぢみ雪菜のごま和え、呉汁、登米市産のりんご
 献立：東部東和学校給食センター

令和元年(2019)



第7回宮城県学校給食「伊達な献立」コンクールで宮城県PTA連合会長賞を受賞しました。
 ごはん、牛乳、かつおのごまみそソースがけ、彩り野菜のさっぱり漬け、にら入り塩はっと、オレンジ
 献立：西部学校給食センター

登米市の学校給食

昭和44年(1969)



ミートスパゲッティ、牛乳、フレンチサラダ、プリン
 写真提供：独立行政法人日本スポーツ振興センター

昭和27年(1952)



コッペパン(ジャム)、ミルク(脱脂粉乳)、クジラ肉の竜田揚げ、千切りキャベツ

明治22年(1889)



おにぎり、塩鮭、青菜の漬物

学校給食年代別モデル献立



野菜生産農家
丸山 米子さん(74)
東和町・錦織3区

真心込めて作ってます

学校給食に玉ネギや長ネギ、ゴボウ、ジャガイモなどを提供しています。丈夫で元気な体をつくるためには、しっかりした食生活が大切です。野菜は口から体の中に入ってくるもの。安全で安心な野菜を提供できるよう土づくりからこだわり、良質な肥料を使い、的確な消毒を大切にしています。野菜を育てる仕事は大変ですが、子どもたちが笑顔で給食を食べる姿を思い描くと疲れが吹き飛びます。農業体験では、作業のことだけではなく食の大切さについても伝えています。登米市の未来を引き継ぐ子どもたちが、私の長ネギやゴボウのように真っすぐに強く育つことができるようこれからも食を通して応援していきたいです。



※収穫の様子

■クラスに給食が届くまで

野菜などは3回洗います
1釜で1000人分を調理
クラスごとのバットに配缶
学校へ向けて出発
台車で各クラスへ運搬
異常なし
学校などへの配送前に検食
配膳や片付けも食育の一つ
いただきまーす

給食のはなし

「私たちが献立を作ってます」



地域と連携 登米市の献立

学校給食への地場産物の活用は、県内で登米市が突出してトップです。登米市は作られている野菜や果物の種類が豊富で、肉類も生産されている。農業が盛んな地域であり、油麩やはっとなどの地域に根付いた食文化もあります。こうした恵まれた環境は学校給食に生かされるだけでなく、食育授業などから地域を学ぶことにもつながっています。市では、給食を通して地域との結びつきを学び、望ましい食習慣や食生活などについて理解を深めてもらう取り組みを推進。毎月1回「登米市地域食材の日」を設け、市内で生産・加工・出荷される食材(農・畜産物)を積極的に利用しています。また、地域で生産された牛肉を味わう給食の提供や登米総合産業高の生産米や生徒考案レシピの給食への活用など多方面と連携し地産地消を進めています。

食べながら学ぶ 給食は「生きた教材」

子どもの頃に身に付けた食習慣は大人になっても影響されると言われ、大人になる前

に適切な濃さで味を覚えることはとても重要です。

市では、健全な食生活の実現に向けて、野菜を毎食食べることや適塩への取り組みを進めています。学校給食においても適切な塩分量と野菜の摂取に配慮。野菜が嫌いな人でも抵抗なく食べられるようにデザートに野菜を使用する献立の研究や開発などの工夫もしています。また、市の事業と学校給食の連携による「野菜たっぷり適塩ナトカリレシピコンテスト」を実施。家族みんなで栄養バランスの取れた献立や地元で採れた野菜をおいしく食べる調理法などを考える機会になっています。

栄養たっぷり おいしい学校給食

学校給食は、児童生徒の皆さんに「今日の給食はなんだろう」「早く食べたいな」と思ってもらえて、毎日学校に行きたくなるような献立を目指しています。また、食べる時には食材の生産者や調理してくれた人々への感謝の気持ちを持つことが大切です。食べることで学ぶ教材として、これからも安全で安心、おいしく、栄養たっぷりの給食の提供に取り組んでいきます。

子どもの頃からの食育(令和4年実施事業)

豊里こども園3歳児と子支援のサツマイモ掘り



芋掘りは香林寺所有の畑で行われ、農作業を体験した園児は「こっちの方が大きい」「この芋重い」など力を合わせて収穫した芋をお互いに見せ合いました。採れた芋はさつま汁にして味わい、収穫の喜びを学びました。

米谷小学校2年生 食育授業



市内小中学校では、栄養教諭などが担任と一緒に食育授業を行っています。授業は学年に合わせた内容で実施。学校給食を「生きた教材」として、子どもたちが生涯にわたる健康について学ぶよう取り組んでいます。

給食Interview



豊里小6年
須藤 瑠奈さん

デザートフルーツポンチが好きです。家族が給食費を出してくれていることや、赤・黄・緑の栄養素のことなども考えながら、嫌いなものでも残さないよう頑張っています。



豊里小6年
菅野 愛莉さん

ご飯支度を手伝うので、たくさん給食を調理するのは大変なことだと思います。給食を取り分けるときは感謝の気持ちを忘れず、どんなメニューでも均等に分けられるよう気を付けています。

「全国へ向け飛躍誓う」

米山中の頃から全国大会に出場するなど、頭角を現していた阿部。高校進学と同時に親元を離れ寮生活を選択。今まで以上に相撲の稽古に打ち込んだ。「相手のまわしをつかんでしまえば、どんな技にもつなげることができる」と阿部は自身の持ち味について話す。昨年からの取組が始まる瞬間の「立ち合い」を課題とし、日々の実戦練習で踏み込みの強さを意識し自分自身を鍛え続けた。迎えた県大会、努力の成果が実を結び、初優勝を飾った。「まだ立ち合いの不安を払拭できていない」と気を引き締めた阿部はその後も、持ち前の強気な相撲で勝ち進み、東北大会3位の結果を取めた。「この結果で自信がついた。今まで積み重ねた努力を信じて上位入賞を目指す」と臨んだ全国大会。惜しくも予選で敗れたが、「悔しさを忘れず、これからの大会や来年のインターハイに向け準備をしていきたい」とすでに前を向く。若き力士は全国の舞台でリベンジを果たすため闘志を燃やし続ける。



全国高等学校総合体育大会相撲競技
第100回全国高等学校相撲選手権大会
団体・個人戦出場
阿部凌成 小牛田農林高2年

「悲願の初優勝に向けて」

小1の時、友達に誘われ石巻市桃生町の大義館道場に通い始めた阿部。持ち前の運動神経でどんどん実力を伸ばしていった。「上段の突きを中心とした攻撃的な空手」が阿部のプレイスタイル。自分の持ち味を生かそうと臨んだ県大会は、決勝で相手の勢いにのまれ思うような試合展開に持ち込めず準優勝。「蹴り技をする際に無駄な動作が多い。相手の技にも対応できるようにならないといけない」と感じた阿部は、課題を克服するための努力を積み重ねた。迎えた東北大会では、県大会での悔しさを糧に、相手のペースに持ち込ませない試合運びで勝ち進み優勝。「この調子を落とさずに戦っていきたい」と意気込み臨んだ全国の舞台では、持ち味を全面的に発揮し、自身にとって初めてとなる全国優勝を成し遂げた。「今まで支えてくれた人たちに感謝しています。今後の大会でも頂点を目指して練習していきます」と自身を奮い立たせ、これからも自らの空手を突き進む。



文部科学大臣杯第64回小学生・中学生
全国空手道選手権大会中学2年生男子
組手の部優勝
阿部唯人 豊里中2年

Zoom Up Tome 2022

この夏、各種全国大会で活躍した本市の中高生たち
先月に引き続き、彼らの夏の挑戦に迫る

「全国に向けた一筆」

小5の時から書道を始めた島瀬。米山中では運動部に所属したため書道から離れたが、高校では書道部に入部。筆を手に黙々と作品を書き続け、実力を磨いていった。文化部のインターハイ「全国総文祭」への出展が決まったのは、去年12月の県書道展覧会。推薦作品として選出され、全国に出展される5点に選ばれた。制作期間は半年近くかかり、作品全体のバランスや墨のかすれ具合など細かい部分まで試行錯誤して完成させた。「まさか自分が選ばれるとは思っていなかったの、頭の中が真っ白になった」と振り返る島瀬。全国総文祭に向けて約半年間、毎日、作品制作に没頭した。「入賞には届きませんが、全国総文祭に出展できて悔いはありません。残りの展覧会も入賞を目指したい」と気持ちを入れ替えた。

「高校卒業後も書道を続けるかどうかは、まだ決めていませんが、これまでの経験で得た集中力を多方面に生かしていきたい」と島瀬は真っすぐなまなざしで将来を見つめる。

第46回全国高等学校総合
文化祭(東京大会)出展
島瀬望歩 涌谷高3年



県書道展覧会作品
「杜甫飲中八仙歌巻」

「たゆまぬ努力の大切さ」

目標は「全国大会出場」。達成に向け、練習試合や大会などを通して見えた課題をひとつずつクリアするように練習を積み重ね、団体・個人ともに強いチームを目指した。迎えた中総体では、団体と個人に出場した阿部は市・県・東北大会を勝ち進み、学校初となる全国大会出場を果たした。続く全国大会では、団体・個人ともに勝ち進むことがかなわなかったが、「メンバー全員で楽しんでプレーをすることができて良かった。全国大会出場が自分たちの目標だったので悔いはない」と選手たちは口をそろえた。個人で出場した阿部は、「全国の強豪のプレーを肌で感じる事ができ、良い刺激となった。高校でも卓球を続けたいので、この経験を生かして強い選手を目指したい」と意気込みを見せた。

「結果は振るわなかったが、試合を楽しんでいる様子が見られ、雰囲気がとても良かった」と顧問は振り返る。「目標を掲げ、努力し続けることで夢はかなうので、自分自身や仲間を信じて頑張ってもらいたい」と阿部は後輩に向けエールを送る。



全国中学校体育大会第53回全国中学校
卓球大会出場

中田中男子卓球部

(写真後列左から、及川陽介(2年)・水野慶太郎(3年)・佐藤尚(3年)・阿部鴻憲(3年)、前列左から、千葉柊空(3年)・菊池涼太(3年)・伊澤知樹(3年)・佐々木勇翔(1年))



Information 01

転作・園芸作物等の機械・施設導入を支援
令和5年度の事業要望を調査します

令和5年度の登米市振興総合補助金(みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業)の事業要望調査を実施します。希望者は、対象経費や注意事項などを確認し、申し込みください。

●みやぎの水田農業改革支援事業
【内容】麦・大豆・飼料用米などの転作作物の拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します



支援します
【事業対象者】営農集団(3戸以上)、農地所有適格法人など
【対象作物】麦、大豆、飼料作物、新規需要米など
【必要書類】規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ類、作付計画図
※既存の機械・施設の更新やトラクター、自脱型コンバイン、トラックなどの汎用的な機械は対象外です
●園芸特産重点強化整備事業
【内容】みやぎ園芸特産振興プランで定める産地改革品目や地域戦略品目の生産、出荷拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します
【事業対象者】農業協同組合、農協園芸特産関係部会、農業法人、任意組合(3戸以上)など
【対象品目】イチゴ、キュウリ、トマト、ホウレンソウ、ソラマメ、タマネギ、キャベツ、ネギ類、バレイシヨ、エダマメ、ナス、カボチャ、ニラ、ニンニク、ユキナ、スプレーギク、トルコギキョウ、ストック、鉢もの類、花壇用苗もの類、リンゴ、

モモ、ブドウ、シイタケ

【必要書類】規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ類、施設位置図

※機械・施設の更新、既存施設の追加導入やトラクター、バックホー、トラックなどの汎用的な機器、設備は対象外
●共通事項
【申込期限】11月11日(金)
【申し込み・問い合わせ】産業経済部農政課(農産園芸係)
☎0220(34)2713



Information 02

知ってください
ヤングケアラーのこと

●ヤングケアラーとは

本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話を、日常的に行っている子ども(18歳未満)のことをいいます。家族のケア(介護や世話など)や手伝いをする一方で、過度な負担により学業や友人関係に支障が生じたり、子どもらしい生活が送れなかったりすることが課題となっており、子どもの健全な成長を守り、ケアを必要とする家族

も安心して暮らせるように、ヤングケアラーについて考え、気づき、みんなで支える地域をつくっていきましょう。

●こんな子どもたちがヤングケアラーです

▼障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている▼家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている▼家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

●みやぎの水田農業改革支援事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
①共同利用機械・施設整備(転作作物)タイプ	▶対象作物の耕運整地用、栽培管理用、収穫用、乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶集団営農用集積出荷施設、乾燥・調製施設など(既存機械の格納庫は除く) ※新規需要米を除く	経費(消費税除く)の3分の1以内 ※50万円以上の事業を対象
②共同利用機械整備(稲態様転作)タイプ	▶稲態様転作の栽培管理用機械 ▶乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶ホールクローブサイレージ用稲関連機械	
※事業要件の注意事項	①は、受益面積1畝以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物の場合は、おおむね7畝以上の受益面積 ②は、受益面積4畝以上	

●園芸特産重点強化整備事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
園芸特産重点強化整備事業	▶栽培用施設・付帯設備、育苗施設・機械 ▶省エネルギー化機械・装置 ▶低コスト化機械・装置 ▶高品質安定生産機械・装置 ▶農産物被害防止機械・装置 ▶選別、調整、加工用機械・装置 ▶その他園芸振興において特に必要な機械・施設など	経費(消費税除く)の3分の1以内 ※50万円以上事業を対象
※事業要件の注意事項	事業終了後3年(果樹の取り組みは5年)を経過した年度を目標年度として、具体的な目標計画を設定し、年度ごとに事業実績を報告すること	

▼アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している▼障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしていて▼がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている▼目を離せない家族の見守りや声掛けなどをしていて▼障がいや病気の家族の身の回りの世話をしている▼日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている▼障がいや病気のある家族の入院やトイレの介助をしている

●ヤングケアラーの実態

厚生労働省の調査の結果、中学2年生の約17人に1人、全日制高校2年生の約24人に1人がヤングケアラーで、その6割以上が周りに相談した経験がありませんでした。負担が過度になっていても自分では気づいていなかったり、相談できずにいる場合もあります。周りの人が気づき、声をかけ、本人の気持ちに寄り添っていくことが大切です。

●生活への影響

自分の時間が取れない、勉強する時間が十分に取れない、ケアについて話せる人がいなくて孤独やストレスを感じ

●一人で抱え込まないで
自分が「家族のことに精一杯でつらい」と感じたり、身近に「ヤングケアラーかもしれない」と気に掛かる子どもがいるときは、一人で悩まず相談してください。

●ヤングケアラー相談窓口

窓口	TEL・QRコード
児童相談所相談専用ダイヤル	0120(189)783
24時間子供SOSダイヤル	0120(0)78310
LINE相談 みやぎ子ども・子育て相談	

【相談・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)
☎0220(58)5562



市公式ホームページ「ヤングケアラーについて」

11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。あなたの電話で、救われる子どもがいます。児童相談所全国共通ダイヤル「189」は、虐待かと思ったときなどに、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。通告・相談は匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。「189」の通話は無料です。(一部IP電話からはつながりません)

【問い合わせ】

福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)
☎0220(58)5562
県東部児童相談所
☎0225(95)1121

病院事業だより

⑩市立病院における医療安全対策

～市民の皆さんと未来の病院事業と一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～

■市立病院における医療安全対策

市立病院では、安全管理委員会を設置し、安全・安心で質の高い医療を提供することを目的として、さまざまな取り組みをしています。

事故を未然に防ぐための取り組みとして、医療安全の基本的な考え方の周知や、職員個々の安全意識を向上する目的として、全職員を対象とした医療安全研修を年2回開催し、事故防止の具体的な手法について実技の修得などを行っています。

また、事故報告はもちろん、普段からヒヤリとした事案についても報告・共有し、その事例をもとに重大な事故の発生を未然に防止するための改善策について多くの職種で検討し、具体的な対策などを講じています。

厚生労働省では2001年に、11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めました。全国の病院・診療所などでさまざまなイベントが開催されています。登米市民病院でもこの1週間を「医療安全推進週間」として、安全意識向上のためのイベントを実施しています。

医療安全活動の様子



新入職員の看護師には、針刺し事故防止を目的に安全な手技・手法の習得研修を実施



点滴用のポンプを操作する職員全員に対して安全使用認定試験を実施

Interview

医療向上に向けて



登米市民病院 医療安全管理者 工藤 真紀 看護師長

当院では、日々の業務の事故防止を目的に職員に対する研修の実施やヒヤリ・ハットの報告から業務の改善を実施し、安全・安心な医療の提供に努めています。

また、安全な医療の提供のため、「患者誤認防止」に力を入れています。「患者誤認防止」は世界の医療の質・安全を認証する機関の審査で最も重要視されており、「患者誤認防止」を目的に、氏名を名乗っていただくことを徹底していますので受診の際にはご協力をお願いいたします。

医療安全管理者として、これからも医療安全の徹底に努めてまいりますので、よろしくをお願いします。



医療安全推進週間には、部署毎に目標を立て医療安全対策向上に取り組んでいます

【問い合わせ】

登米市民病院管理課 ☎0220(22)5511

Information 03

道路に張り出した樹木は伐採を

道路に張り出した樹木の枝葉は、自動車と接触するなど、時として思いがけない事故を招く原因になることがあり、大変危険です。



恐れがある▼道路標識やカーブミラーが見えにくい▼大型車両などの通行に支障がある

Information 05

愛犬と飼主のマナーアツプ講座を開催します

飼い主のモラル向上と飼い犬による危害の未然防止を目的に、マナーアツプ講座を開催します。

【日時】11月19日(土) 20日(日) / 午前9時30分～11時30分

【場所】①吉田公民館 ②北方公民館

※上靴を持参ください
【対象】市民とその愛犬(体格は中型まで)

【内容】実技指導やしつけ方の個別相談など

【講師】日本警察犬協会公認訓練士 松本章氏

【定員】愛犬同伴は各会場7組まで(聴講は20人まで)

【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、氏名、住所、電話番号、受講希望会場、参加予定人数、愛犬の名前、愛犬の改善したい点を記入のうえ、「マナーアツプ講座受講希望」と明記して申し込みください

【申込期限】各開催日の3日前(定員になり次第締め切り)

【申し込み問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎0220(58)5553

FAX 0220(58)3345

✉ kankyo@city.tome.niyagi.jp

Information 04

熱中症対策標語コンテスト 受賞作品を紹介しします

防ごう熱中症「熱中症対策標語コンテスト」は、本市と健康増進に関する連携協定を締結している大塚製薬の社会貢献活動の一環として、標語作成を通して、小中学生の熱中症に対する知識を深め、予防につなげるため実施したものです。

受賞者が決定しました。

授賞式は、9月17日に中田生涯学習センターで行われ、受賞者に賞状と副賞が手渡されました。

各部門の最優秀賞作品は次のとおりです。

【小学校・小学年の部】

武田梨那(加賀野小3年)

「あつい夏 しつかりごはん と 水分ほきゅう」

【小学校・上学年の部】

平山智章(登米小6年)

「かわく前 水分とって一休み」

【中学校の部】

千葉柊央佳(中田中1年)

「熱中症 三種の神器は「水・塩・休」

【問い合わせ】教育部活き生き学校支援室(支援係)

☎0220(34)2546





11月の献血日程

5日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

妊娠・出産・子育て
応援します

●よりそい・ほっと相談
妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。助産師が個別相談に応じます。

【日時】11月15日(火)午前9時30分～午後3時(要電話予約)
【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】市民生活健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

●わくわくマタニティサロン
妊娠中の生活を快適に過ごし、赤ちゃんを健康に生み育てるための正しい知識を身に付ける教室を開催しています。パパの参加も歓迎します。
【内容】妊娠期の食事バランスについて、離乳食について、母乳と授乳の仕方について、マ

タニティストレッチ
【日時】11月10日(木)午前10時～11時30分(要電話予約)
【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】市民生活健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

●こんにちは赤ちゃんサロン
同じ気持ちを持つお母さん同士、みんなでゆっくり話してみませんか。
【日時】11月22日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)
【場所】中田子育て支援センター

【内容】離乳食のはなし、ママストレッチ
【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター
☎ 0220(58)5558
●子育て支援講座
からだを動かしたりフレッシュ。みんなで子育てについ

高齢者の相談窓口
地域包括支援センター

高齢者虐待が社会問題になる背景には、核家族化、高齢化社会の進行と介護の長期化、老々介護などによる介護する人の経済的・心理的・身体的な問題があります。

高齢者虐待は、暴力的な行為(身体的虐待)だけではなく、暴言や無視、嫌がらせ(精神的虐待)、必要なサービスを利用させない、世話をしないなどの行為(介護・世話の放置・放任)や、勝手に高齢者の資産を使ってしまふ行為(経済的虐待)が含まれます。また、性的な嫌がらせなど(性的虐待)もあります。

市は「高齢者虐待防止法」に基づき、各地域包括支援センターで高齢者虐待に対する相談を受け付けています。
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

認知症の理解を深める
サポーター講座

認知症を正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成します。
【日時】①11月18日(金)午後1時30分～3時 ②12月7日(水)午前10時～11時30分
【場所】①迫保健センター ②登米公民館

【申込期限】①11月10日(木) ②12月1日(木)
【申し込み・問い合わせ】①迫地域包括支援センター
☎ 0220(22)1152
②東和・登米地域包括支援センター
☎ 0220(53)4811

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかった子どもたち

9月中に応募があった子ども
たちを掲載しています

遠藤 碧人くん (迫町小友)
鈴木 梨悠ちゃん (迫町飯屋)
千葉 音色ちゃん (迫町舟橋)
永山 電規くん (迫町八幡)
松岡 結衣ちゃん (登米町鉄東)
末永 鈴ちゃん (東和町錦織1区)
深澤 巴ちゃん (東和町米谷1区)
阿部 龍皇くん (中田町加賀野一)
安部莉々佳ちゃん (中田町弥勒寺南)
小松凜太郎くん (中田町新田)
佐々木咲菜ちゃん (中田町駒牽)
千葉 彩羽ちゃん (中田町本町畑中)
大星 雄平くん (豊里町上町)
佐藤 顕至くん (豊里町竹花)
佐藤 悠くん (豊里町上町)
大宮 羽佳くん (南方町峯)
佐々木美愛ちゃん (南方町新高石)
佐々木陽助くん (南方町狼掛)
千葉あかりちゃん (南方町北本郷)
山本 芽依ちゃん (南方町峯)

歯科健康テレホン相談
「いい歯デー」

県保険医協会では、歯科健康テレホン相談を実施します。口腔内の健康や歯科医療のより正しい知識などについて、電話で気軽にご相談ください。

【日時】11月8日(火)午前10時～午後4時
【回答】3日以内に歯科医師が相談者にお答えします
【問い合わせ】県保険医協会 ☎022(265)1667

11月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
7月	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士
22日	米山総合支所 10:00～13:00 臨床心理士・公認心理師
28日	南方農村環境改善センター 13:30～15:00 精神保健福祉士・学校心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所☎0220(22)5554
登米総合支所☎0220(52)5054
東和総合支所☎0220(53)4113
中田総合支所☎0220(34)2311
豊里総合支所☎0225(76)4113
米山総合支所☎0220(55)2112
石越総合支所☎0228(34)2113
津山総合支所☎0225(68)3114
※南方町の人は健康推進課まで☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院☎0220(22)5511

11月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日(祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	東和歯科医院(東和町) ☎0220(53)3811
6日(日)	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
13日(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811
20日(日)	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
23日(祝)	わたなべ内科クリニック(迫町) ☎0220(21)5335	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
27日(日)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

事故撲滅を目指して 交通安全宣言大会を開催

「市交通安全宣言大会・老人クラブ連合会交通安全教室」は9月22日、登米祝祭劇場で開かれ、交通安全協会、老人クラブ会員など約300人が参加しました。

大会は、秋の交通安全運動期間に合わせて、市民の交通安全意識の向上と普及を図ることを目的に開催。警察車両の出動の後、会場では交通安全活動に尽力した功労者への表彰、老人クラブ連合会による交通安全宣言が行われました。佐藤秀佐警察署長は「県内の交通事故は減少傾向にあるものの、依然高齢者事故の割合が高い。交通ルールを順守し、官民一体となり事故を抑止していきましょう」と呼びかけました。



交通安全教室では、県警音楽隊の演奏や、新たに導入された高齢者ドライバーの運転技能検査などについて講話がありました。

爽やかな秋晴れ満喫 黄金色の中トレッキング

「宮城オルレフェア2022」は9月17日、登米コースで開かれ、市内外から62人が参加しました。

登米コースは田園風景や雄大な旧北上川の流れ、地域の歴史や文化にふれながら豊里公民館から平沼沼ふれあい公園を目指すコースです。参加者は澄み渡る爽やかな秋晴れの空の下、一面黄金色に輝く稲穂のじゅうたんに囲まれてトレッキングを楽しみました。小林江美さん(49)＝宮城郡利府町＝は「適度な起伏で初心者にも歩きやすいコースでした。秋らしい景色を楽しみながら日頃の運動不足も解消できました。特産品のプレゼントもうれしいですね」と話しました。



当日は特典として参加者全員に記念品をプレゼント。コースとともに菓子類などの特産品を堪能しました。

舞台に思いをのせて ドリーム☆キッズが公演



深い森に囲まれた小さな町で開かれる「星祭り」の夜。入ることを禁じられている森の奥で、おばけと出会った子供たちの波乱と感動の物語。

劇団ドリーム☆キッズ第20回ミュージカル公演「ゴースト☆マイフレンズ！～星祭りの夜に～」は9月10、11の両日、登米祝祭劇場で開かれ、2日間で751人が来場しました。

ドリーム☆キッズは市内および近隣の小中高生で構成するミュージカル劇団で、2002年に結成。現在28人の団員が在籍しています。今回、第20回目となる記念公演に向けて準備を進めていたさなか、7月の大雨で登米祝祭劇場の地階が浸水。公演で使用する衣装や小道具、練習室などが水没し使用できない状態に。困難な状況の中、団員や関係者らは、練習場所の確保や衣装の調達など準備に駆け回りました。迎え

た本番、団員たちは堂々とした演技で観客を魅了。2日間の熱演を繰り広げた団員たちに、観客から惜しめない拍手が送られ、鳴りやまない拍手の中で舞台は幕を閉じました。

団員の小野寺倭さん(18)＝登米町蛭沢＝は「卒団する自分にとっては集大成となる公演でした。寂しい気持ちはありますが、このメンバーで全力で楽しむことができよかったです」と笑顔で話しました。団員の成田小梅さん(17)＝米山町平塚＝は「ベストを尽くせて満足しています。来年はさらに感動を与えられるような公演を目指して練習を重ねていきます」と意気込みを見せました。

小杉さんの天気予報 中津山公民館防災講演会

「地域づくり研修会」(中津山コミュニティ運営協議会主催、久保泰宏会長)は9月18日、中津山公民館で開かれ、地域住民など約50人が参加しました。

研修会は、テレビなどでおなじみの気象予報士、小杉浩史氏を講師に迎え、「いのちを守る気象情報にするために」をテーマに講演会を開催。大雨や台風、それらに伴う気象情報や避難情報の収集方法などを、分かりやすくユーモアを交えながら話されました。川原美治さん(78)＝米山町千貫＝は「農家なので日頃から気象に関心があり参加しました。米山地区の気候の特徴なども伺えて、大変有意義でした」と話しました。



台風14号が近づいていたこの日。講話の最後には、リアルタイムの気象予報と解説もしていただきました。

音楽とともに学ぼう 未来に向けた認知症講座

第22回オレンジカフェ「癒しの音楽カフェ」(同実行委員会主催、代表山本直子)が9月20日、長沼ボート場クラブハウスで開かれ、約20人が参加しました。

会場では、「自宅介護の負担を軽減するため」をテーマにセミナーを開催。講話では、介護者負担の種類についての説明や認知症患者とのコミュニケーションの取り方などを学び、「頑張らない介護の工夫」について理解を深めました。また、尺八演奏者の平澤真悟さんとピアニストの山本直子さんのミニコンサートが開かれ、和と洋のデュエットの魅力的な演奏が会場を包み込みました。



参加者は、尺八の生演奏とピアノの心地よい音色に感動し、大きな拍手を送っていました。



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

吉田 真啓さん

よしだ・まさひろ 佐沼中3年
迫町・本田

視野を広げて夢をかなえたい

「診療放射線技師」になることが私の夢です。この仕事を指そうと思ったきっかけは、二人の兄への憧れからです。上の兄は病院で働いており、二番目の兄は大学で医療を勉強中です。二人はそれぞれ違う種類の医療技術職ですが、その姿に私は憧れを抱きました。また、これから世の中が大きく変わっても、医療は絶対必要な職業で、専門的な知識と技術を身に付け人の助けになる仕事に興味を持ちました。中でも、診療放射線技師は放射線を有効活用する数少ない特別な仕事と知り、興味を持っています。

夢を実現するためには、勉強はもちろん、興味があることに挑戦する気持ちも大切と考え、ラグビーや陸上、書道の他に、最近は音楽や料理にも挑戦しています。どんな仕事に就くにしても、自分の世界を広げることは役に立つと思うので、これからもいろいろなことに挑戦し、文武両道を目指して頑張りたいと思います。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



鈴木 達生ちゃん(3歳)

2019年9月19日生まれ
中田町・川面
実琴さんの長女

いつも元気いっぱい、わが家のアイドルあおちゃん。これからもすくすく元気に大きくなってね。



高橋 凜冬くん(1歳)

2020年12月25日生まれ
南方町・山成
淳さんの長男

よく食べ、よく笑い、よく寝るとくん。毎日、家族を笑顔にしてくれる、わが家のアイドルです。

菅原 瑛くん(3歳)

2019年7月16日生まれ
中田町・達原
健さんの長男

寂しがりやで甘えん坊、砂遊びが大好きなよう君です。いっぱい食べて大きくなってね。



大友 翔太くん(3歳)

遥太くん(3歳)

2019年10月18日生まれ
米山町・六軒屋敷
紗織さんの次男、三男

とっても元気な双子ちゃんです。毎日楽しく歌って遊んで、心も大きく育ってね。



高橋 達さん(85)
友子さん(82)
4月入籍
1959(昭和34)年
迫町・三方島

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

これからも二人で野菜作りを

★出会ったきっかけは

【友子】親戚の紹介で出会って、私はお見合いの話聞いてなくてびっくりしたね。

★印象に残っている思い出は

【達】海外や日本中を旅行したことかな。一番多く旅行した北海道では、海の幸を食べたり、ラベンダー畑などの観光地に行ったことが印象に残っています。

★お互いの性格は

【達】責任感が強くて、包み込ん

でくれるような優しい性格。

【友子】まじめで働き者だよ。おとなしい性格で、旅行や釣りもする行動力のある人。

★これからの生活は

【二人】野菜や果物を栽培することに力を入れているよ。昔から農家で米や野菜をつくってきたけど、やっぱり何かを育てることは楽しいね。これからも変わらず、二人で助け合って健康に長生きしたいね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

佐藤 彩羽さん(19)

さとう・いろは 中田町・茶畑

★身長と血液型 164センチでA型です。

★現在は 市内にある介護施設に介護職員として勤めています。勤務し始めは、利用者さんとのコミュニケーションや職場の雰囲気に慣れず大変でしたが、上司から分かりやすく丁寧にアドバイスをもらい、仕事を覚えられています。利用者さんが不安にならないような声掛けや接し方、丁寧に話を聞くことなどに気を配っています。お世話をした後の利用者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉をもらうとやりがいを感じます。

★自分の性格 友人からは天真らんまん、何事にも一途な性格と言われます。

★休日は 愛犬のぴのと遊んだり、温泉やサウナに行ったりします。

★好きなタイプは 自分より身長が高くて、礼儀正しく、思いやりのある人が好きです。動物好きな人がいいですね。

★今やってみたいこと バイクの免許を取得したので、父とツーリングに行きたいです。

★登米市について一言 ペットと遊べるような施設があればいいと思います。また、多くの世代が買い物できる商業施設などを増やしてほしいです。個人的には人気のコーヒーチェーン店を登米市にオープンしてほしいと思っています。



情報場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

防火ポスター コンクール入選作品展

市内の小中学校の児童生徒が火災予防について描いた防火ポスターコンクールが開催されました。審査会で入選された27点を展示します。



夜間納税相談窓口 (10月・11月分)

【日時】10月27日(木)
11月24日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】11月16日(水)
12月14日(水)
午前9時30分～午後4時

【場所】南方庁舎2階図書室

【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎0220(58)2118

【展示期間・場所】

▼10月27日(木)～11月2日(水) 道の駅三滝堂

▼11月2日(水)～11月8日(火) みやぎ生協加賀野店

▼11月9日(水)～11月15日(火) イオンタウン佐沼

【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)
☎0220(22)1900

森舞台上で とよま伝統芸能伝承会

【一部】登米能

【日時】11月3日(木・祝)
午後2時～3時30分

【場所】伝統芸能伝承館森舞台(小雨決行)

【定員】50人

【入場料】無料

【二部】とよま囃子、岡谷地南部神楽など

【日時】11月13日(日)午後1時



【場所】伝統芸能伝承館森舞台

※雨天時は登米公民館

【定員】250人

【入場料】無料

【問い合わせ】登米公民館
☎0220(52)2316

聴覚障がい者支援 みみサポセミナー開催

誰でも参加できる「みみサポセミナー」を開催します。聴覚障がいのことやコミュニケーションのこつなどを学んでみませんか。さまざまな相談にも応じます。

【日時】11月8日(火)午前10時～正午

【内容】①講話「聴覚障害の基礎知識」②ミニ手話教室「Let'sコミュニケーション」

【場所】市役所南方庁舎(2階大会議室)

【定員】15人(定員になり次第締め切ります)

【申込方法】ファクシミリの場合は、住所、氏名、電話番号、セミナー希望と明記してください。メールの場合は、次のQRコードを読み込み必要事項を入力の上、送信してください。



申込メール作成QRコード

【申し込み・問い合わせ】県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)

☎022(393)5501
FAX022(393)5502

募集

縁づくりをお手伝い 結婚茶話会

結婚・婚活の現状について、参加者同士で気軽に話し合えます。

【日時】11月20日(日)、12月18日(日) / 午前10時～午後3時

【場所】迫にぎわいセンター1(迫町佐沼字西佐沼70)

【入場料】無料(予約不要)

【対象者】年齢・性別・未婚既婚は問いません。誰でも参加できます。

「佐沼と仙北鉄道」の 資料を提供ください

個人でお持ちの写真、記念品、当時の鉄道を利用した思い出などの手記を募集します。手記は「私と仙北鉄道の思い出」をテーマとします。

【使用目的】佐沼の地域づくり事業として令和5年2月5日(日)に開催する仙北鉄道をテーマにした講演会で使用

再就職訓練「IT基礎科」 受講生の募集

【訓練内容】パソコンを活用した事務処理技能の習得

【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦または支援支持を受けられる人



県公式ホームページ「委託訓練について」

【募集期間】11月30日(水)～12月27日(火)

【募集定員】15人

【訓練期間】令和5年1月25日(水)～4月24日(月)

【訓練場所】JMTTC佐沼教室

【面接選考】令和5年1月13日(金)

【面接会場】県登米合同庁舎

【費用】授業料：無料、テキスト代：約1万2千円

【申し込み・問い合わせ】石巻高等技術専門学校
☎0225(22)1719

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	迫梅ノ木住宅2号棟103号(昭和61年) (迫町佐沼字八幡一丁目6番地1) ▶募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=1万9500円 ～2万9100円/駐車場利用は1台のみ(契約なし)
市営住宅	迫梅ノ木住宅2号棟202号(昭和61年) (迫町佐沼字八幡一丁目6番地1) ▶募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=1万9500円 ～2万9100円/駐車場利用は1台のみ(契約なし)
市営住宅	米山今泉住宅1-15号(平成15年) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶募集戸数=1戸(2DK)/家賃月額=1万3800円～ 2万500円/駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください

【申込期限】11月4日(金) ※期限厳守・郵送不可

【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

自衛官を募集します

募集課目	応募定員	応募資格	受付締切	試験日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 90人		12月2日(金)	令和5年1月5日(木)～7日(土)の指定された日
	一般 260人	令和5年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子	令和5年1月6日(金)	【1次試験】令和5年1月14日(土)、15日(日)のうち指定された日 【2次試験】令和5年1月26日(木)～29日(日)の指定された日

※高等工科学校の詳細は、下記まで問い合わせください

【問い合わせ】自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所
☎0220(34)2244

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント5倍

暖房用品各種 大量入荷しました!!

※写真はイメージです

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント5倍

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

200 4 398 346

ウジエスーパーさん ●マツモトキヨシさん

●薬王堂さん ●JAみやぎさん

ケーズデンキさん ●コープさん

●中田総合体育館 ●登米市立宝江小学校

ヨークタウン内 ●ダイユーエイト登米中田店

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒牽400

TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて...コマネンドリームガス 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業

災害時安定供給施設

ドリームくん

■コインランドリー清潔空間 ■BFCクマネン ■備前オウイング

■なごみの家さらり ■なごみの家さらり ■燻ケアサービス(燻)

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732

http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 11月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
2(水)~6(日)	●第23回登米市美術協会展 【時間】午前9時30分~午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
3(祝)	●市政功労者及び文化・スポーツ賞表彰式 【開演】午前10時 【会場】大ホール(関係者のみ)	総務部市長公室 ☎0220(22)2090
6(日)	●2022アートキャラバンみやぎオペラ「椿姫」ハイライト演奏会 【開演】午後2時30分 【会場】大ホール【入場料】3000円	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
13(日)	●はさま吹奏楽団第35回定期演奏会「まちの音楽会」 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール【入場料】500円(小学生以下無料)	はさま吹奏楽団 ☎090(8610)4461
18(金)~19(土)	●カラネコ-Karaneko-project「〜ユメ〜」展示会&演奏会 【開演】①18日(金)午後5時~8時 ②19日(土)正午~午後3時 【会場】小ホール【入場料】無料	-Karaneko- ☎080(2802)4667
20(日)	●第9回歌と踊りの祭典 津軽三味線&石川流2代目石川久美子社中 【開演】正午 【会場】大ホール【入場料】3000円	ボランティアひまわりの会 ☎080(6037)6221
27(日)	●宮野浅太郎特別公演チャリティーショー 【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】1階指定2500円/2階自由2000円	宮野浅太郎実行委員会 ☎090(3983)3753

※11月の休館日は、7日、14日、21日、28日です

お知らせ

クマによる被害を防ぐために

近年、市内でクマの出没が相次いでいます。クマは、これから冬眠に向けて、木の实や農作物などを求めて集落付近に出没する恐れがあります。次の内容を参考に被害を未然に防ぎましょう。なお、クマを目撃した場合は、市役所または警察に通報してください。

クマに出会わないために

FM放送や防災メールなどで出没情報を確認し、出没地域には近づかないよう注意しましょう。山林へ入る際は、鈴やラジオなど音の出るものを携帯し、自分の存在をクマに知らせましょう。

クマを引き寄せないために

クマは食べ物求めて集落付近に出没します。生ごみや野菜くずは人家の周りや農地に放置せず、土中深くに埋めるなど適切に処理してください。また、山際や集落付近のやぶ、耕作放棄地などの刈り払いを行い、見通しを良くしましょう。クマは隠れる場所がなくなり集落に近づきにくくなります。



住宅用火災警報器

【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)
☎0220(22)1900

原子力防災訓練を実施します

市では、女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、原子力防災訓練を実施します。訓練対象は、原子力災害

●クマに出会ってしまったら 遠くにいる場合は、落ち着いて静かにその場から立ち去りましょう。近くにいる場合は、落ち着いて騒がずゆっくり後退し、距離をとりましょう。また、子グマを見ても決して近づかないでください。近くに母グマがいる場合があり大変危険です。クマが襲ってきた場合は、被害を最小限にとどめるため、両腕で顔や頭部を覆い、うつぶせになるなどの防御姿勢をとりましょう。

【問い合わせ】産業経済部農林振興課 農村環境係
☎0220(34)2709

空気が乾燥する季節 火災を防ぎましょう

11月9~15日は、秋の全国

火災予防運動週間です。これからの寒くなる季節は、暖房器具を使う機会が増え、火災が発生しやすくなります。火災予防に対する意識を高め、火災を防ぎましょう。

●住宅火災を起こさないポイント
▼寝たばこは絶対にしない、させない
▼ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する

ねんきんだより

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されます。受け取りには、請求書の提出が必要で、案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

【対象となる人】①老齢基礎年金を受給している人②65歳以上である、世帯員全員の市町村民税が非課税となっている、年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下の人
②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人③前年の所得額が約471万円以下の人

※要件を全て満たしている必要があります

【請求手続き】①新たに年金生活者支援給付金を受給する人②対象者には、日本年金機構から9月1日以降にお知らせを送付しています。同封のがき(請求書)を記入し提出してください②年金を受給し始める人③年金の請求手続きと併せて年金事務所または各総合支所市民課で請求手続きをしてください。

【問い合わせ】
▼給付金専用ダイヤル ☎0570(05)4092
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166

▼ガスこころなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

▼コンセントは清掃し、ほこりを除去しましょう

●住宅用火災警報器は適正に設置を

住宅火災をいち早く発見するには、住宅用火災警報器が非常に有効です。警報器は台所、寝室、階段の天井面に取り

合わせた自宅などへの屋内避難

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)
☎0220(23)7393

Jアラートの緊急情報伝達試験を実施します

全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られる武力攻撃などの緊急情報を確実に皆さんに伝えるため、コミュニティFM放送と市メール配信サービスで情報伝達試験を実施します。緊急告知ラジオの放送は、音量つまみの設定

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会および登録申請相談会を開催します。

登録申請手続をサポートする登録申請相談会は、希望する人を対象に、説明会後に引き続き行います。

【日時】①11月17日(木) ②22日(火) / 午後2時~3時30分

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【対象者】①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事業者

【定員】各10人(先着順)

※開催日の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します

【申し込み問い合わせ】佐沼税務署
☎0220(22)5201

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県南三陸町入谷大字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

<p>一日一組限定の特別な空間</p> <p>萩</p> <p>セレモニーホール 萩</p>	<p>市民葬祭</p> <p>誠香社</p> <p>24時間受付 0220-34-4856(代表)</p>
---	--

税金の納め忘れは ありませんか

県と市町村は、税金を公平に納められるよう、11月12月の2カ月間を「宮城一斉滞納整理強化月間」として、滞納者に対する徴収対策を強化します。期間中は、滞納者に対し文書催告や、勤務先・取引先などへの財産調査、自宅などの捜索、預貯金・給与・不動産などの差し押さえ、自動車のタイヤロックなど徴収対策を集中して実施します。税金は、納期限までに納めましょう。

▼【問い合わせ】県東部県税事務所登米地域事務所
☎ 0220(22)6114
▼【問い合わせ】県総務部税務課(納税班)
☎ 0222(21)3326
▼【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

市税などの納付には口座振替が便利です

市税などの納め忘れがなく、納期ごとに窓口などで納付する手間のない口座振替が便利です。ぜひ利用ください。【引き落としの開始】毎月15日までに指定金融機関に申し込まれた分については、翌月の納期分(15日以降の申し込み)については、翌々月の納期分)から口座引き落としを開始し



人道支援寄付金口座の開設期間を延長します

市は、9月30日までポーランド共和国に対する人道支援寄付金口座を開設していましたが、期間を令和5年3月31日(金)まで延長します。4月以降の避難民は最低限の荷物しか持参していないため、冬用衣料と防寒具が無い状況で

ます。【申込方法】指定金融機関に預貯金通帳と通帳印を持参し、備え付けの申込書で申し込みください。【指定金融機関】みやぎ登米農業協同組合、七十七銀行、仙台銀行、仙北信用組合、石巻商工信用組合、一関信用金庫、新みやぎ農業協同組合、ゆうちょ銀行(郵便局)、石巻信用金庫【問い合わせ】総務部税務課(納税係)
☎ 0220(22)2169

す。こうした状況を踏まえ、避難民が寒い冬を乗り切れるよう寄付金を活用してもらおうため、引き続きご協力をお願いします。【問い合わせ】総務部市長公室(政策マネジメント係)
☎ 0220(22)2090

マイナンバーカードを持っていない人を対象に、佐沼税務署でマイナンバーカード申請サポートを実施します。予約不要です。【日時】11月8日(火)、15日(火)／午前9時30分～正午【場所】佐沼税務署【準備物】個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行／更新申請書※紛失などの場合は免許証や保険証をお持ちください【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

【日時】11月8日(火)、15日(火)／午前9時30分～正午【場所】佐沼税務署【準備物】個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行／更新申請書※紛失などの場合は免許証や保険証をお持ちください【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

人権・ハンセン病の作品展示会開催

毎年12月4～10日は、全国一斉「人権週間」です。人権週間の実施に先立ち、

口(南方庁舎2階)
☎ 0220(58)2117

※電話または来訪相談

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】11月25日(金)午後1時～4時10分
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】開発育子(司法書士)
【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

宮城県最低賃金の改正について

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金は、下記のとおり改正されます。【時間額】883円【効力発生日】10月1日【問い合わせ】宮城労働局賃金室 ☎ 022(299)8841

相談

成年後見・遺言・相続など 相談会を開催

司法書士が、成年後見保佐・補助などの法定後見および任意後見、相続や遺言に関する無料相談を行います。【日時】11月20日(日)午前10時～午後4時
●【電話相談】相談専用電話で相談を受け付けます。
☎ 022(221)6870
●【面接相談】
【場所】県司法書士会館(仙台)

障がい者の自立に向けて ついで相談を開設

【日時】11月22日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
☎ 0220(58)2375

生活や仕事などの 悩み相談に応じます

専門知識を持つ支援員に相

【おわびと訂正】

広報とめ10月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。
▼7頁「県中総体結果」陸上400リレー女子低学年選手⑥佐沼(星・加藤・高橋・千葉)

11月の納税

固定資産税・・・4期
国民健康保険税・・・6期
介護保険料・・・6期
後期高齢者保険料・・・5期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/11月30日(水)

登米市の人口・世帯数

(令和4年9月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,674	9,551	10,027	19,578	(▲11)
登米	1,738	2,152	2,313	4,465	(▲13)
東和	2,243	2,809	2,868	5,677	(▲7)
中田	5,282	7,486	7,729	15,215	(▲16)
豊里	2,117	3,059	3,112	6,171	(▲7)
米山	2,819	4,191	4,277	8,468	(▲5)
石越	1,524	2,217	2,207	4,424	(▲8)
南方	2,727	3,987	4,169	8,156	(▲7)
津山	1,122	1,414	1,552	2,966	(▲5)
合計	27,246	36,866	38,254	75,120	(▲79)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和4年9月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R4	R3	増減数
人身事故発生件数	74件	64件	10件
死者数	1人	1人	0人
負傷者数	86人	68人	18人
物損事故発生件数	889件	994件	▲105件

※R4年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

日没時間が早まると夕暮れ時や夜間の交通事故が多発します。ドライバーは午後4時ライトオン、歩行者は反射材を身につけ、双方安全確認を徹底しましょう。

9月の災害件数

火災 救急 救助
1件 301件 3件

令和4年累計 (29件) (2,699件) (38件)

前年同月 2件 290件 4件

※11月9日から秋の火災予防運動が行われます。これから乾燥する季節に向けて家庭や地域ぐるみで火災予防に努めましょう。



ハローワークはさまざま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時まで

ときめき人

Tokimeki bito

障がいがあってもなくても 地域を奏でる人に



就労支援事業所「かなみのもり」
スタッフとメンバーの皆さん。
後列右が「奏海の杜」代表理事の
太齋京子さん



奏海の杜
ホームページ

光が差し込む明るい店内。働く人たちの笑顔に癒やされ、ゆっくりとくつろげる小さなブックカフェが、就労支援事業所「かなみのもり」にオープンした。コーヒーなどを提供する他、地域の素材を使った草木染なども販売。障がい者の就労経験の場、地域住民との交流の場となっている。

運営する奏海の杜(太齋京子代表)は2011年、障がい児への支援活動を始めたことをきっかけに発足。活動の場を広げながら、地域の人たちとの交流を深めていった。子どもたちの家族から「障がいがあっても地域と関わりながら働き、仲間を見つけられる場所を」という思いを受け、21年には登米町寺池に「交ゆう館かなみ」を建設。子ども広場とともに、大人支援の就労継続支援B型事業所を

開所し、仕事や学びの支援活動を展開している。事業所スタッフの及川由梨さんは「ここでは、利用者を親しみを込めて『メンバー』と呼びます。カフェを始めてから、緊張に震えながらも自分から思いを発信したり、相手の気持ちになって考え行動したり、ステップアップしていくメンバーの姿に日々感動しています」と目を細めた。

「カフェは現在、週2日の営業ですが、今後はイベントなども開催し、誰もが気軽に立ち寄れる、地域に愛される場所にしていきたい」と話す代表の太齋さん。「障がいの有無にかかわらず、互いができる範囲で支え合い、誰もが主体的に生きられる地域を目指し、活動を続けていきます」かなみのもりは、地域と共に生きる居場所を育てている。

編集後記

▼近年はライフスタイルの多様化などにより、食事への手間をかけず短時間で済ませる傾向にあります。そのため、出来合いの購入が多くなり、自分の好みの食品に偏りがちに。11月は県の食育推進月間。日頃の栄養バランスの乱れを見つめなおす機会にしようと思えます。(佐々木)

▼取材を通して目にした市内中高生の躍動する姿。スポーツ、文化ともに目標に突き進む熱意を感じる事ができました。また、水害を乗り越え、公演を迎えることができたドリーム☆キッズの団員たち。本番での堂々とした演技や公演終了後の団員たちの笑顔は輝いていました。(白石)

▼取材した人や団体などのSNSは必ずフォローし閲覧するようにしています。皆さんの情報発信力の高さに脱帽。見習わなくてはと感じます。今回のときめき人「かなみのもり」も日々の活動の様子を投稿していくので、毎回更新されるのが楽しみです。(渡邊)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

